

# 海外巡回健康相談 —— 医療不安解消に向けて

一般財団法人海外邦人医療基金 (JOMF) は、長年にわたり海外駐在員・家族の医療不安を解消するための活動を行っている。

一般財団法人 海外邦人医療基金

専務理事 吉田雅史さん、理事 安保清史さん

## 日本と異なる海外医療事情

—— 始めに JOMF 設立の経緯について教えてください。



吉田さん

吉田 いつの時代も海外に派遣されている駐在員とその家族にとって、健康と医療の問題は一番の関心事ではないでしょうか。多くの地域、特に新興国では依然として医療については皆さん苦

勞をされています。例えば、その地域特有の病気や、不十分な医療施設、悪い衛生事情、異なる医療制度、考え方、さらには言葉の違いなどです。とても個人や企業の努力だけでは対応しきれません。日本企業が海外展開を急速に拡大させていた1984年、海外での医療不安を少しでも解消するためと、当時の経済界の総意で設立されました。—— 主にどのような活動をしているのですか。

吉田 活動の柱は2つあって、1つは海外診療所の開設と日本人医師の常駐派遣。現在シンガポールとフィリピンのマニラにあります。いずれも JOMF の設立直後に開設されました。

もう1つは海外巡回健康相談。日本人駐在員が多い都市に、専門のお医者さんに現地に行ってもらい健康相談などを行っています。

## 子どもたちの健康が何より

—— 海外巡回健康相談は9カ国で。

安保 現地にある日本人会や日本人学校の要請

で毎年、少しずつ訪問する都市が増えています。昨年度は9カ国19都市。相談・健診に訪れた人は合計で3千人を超えました。

### 2017年度 海外巡回健康相談実施実績

日程	国	都市
6/16～20	フィリピン	マニラ
7/4～11	マレーシア	クアラルンプール、ベナン、ジョホールバル、マラッカ
9/17～18	インドネシア	ジャカルタ
9/30～10/1	ミャンマー	ヤンゴン
11/6～12	インド	ニューデリー、ムンバイ、チェンナイ、プネ
11/21～30	ドイツ	ミュンヘン、フランクフルト、デュッセルドルフ、ベルリン
	フランス	パリ
1/8～9	ベトナム	ハノイ
2/9～13	タイ	バンコク、シラチャ

—— どのような人たちが利用しているのですか。

安保 実は8割ぐらいいは駐在員などのお子さんたちです。最近では駐在員の年齢が若くなっていて、小学校の低学年児童や幼稚園児が増えましたね。お母さんやお父さんに連れられてきます。歯科や小児科の相談会のほか、歯科健診、歯みがき教室、講演会、保護者との懇話会などを行っています。

歯科の場合、実際の治療は日本でと考えている親御さんが多いので、歯並びや虫歯のことで「日



小児科相談 (クアラルンプール)